

～心震える演奏～ **金山さんち!**



6・7・10月に開催されるシェーネスハイム金山「森の演奏会」でゆったりと、ホッと一息...なんていかがでしょうか？
夏服になりました。金山さん演奏の練習ファイターズ！ 小栗こぐり(町内在住)

中央公民館図書 9:00～16:00



◆いつも心の中に
小手鞠るい／金の星社

いつもと変わらない朝だった。みずきは、父と母といっしょにご飯を食べた。兄とみずきが家を出るとき、母と父は玄関のドアの前で見送ってくれた。国語の授業中に、教頭先生がこわばった顔をして教室に入ってきた。教頭先生はみずきに「今から病院へ行きます」と……。小学校高学年の児童の皆さんに読んでほしい一冊です。



◆さむらい道 上・下巻
高橋義夫／中央公論新社

主人公は最上義光。山形県在住作家による渾身の長編歴史小説。山形新聞好評連載の作品が待望の単行本化。遠国の大名を滅ぼして天下統一をくだでているのは霸道であって、義光の考えるさむらい道とは相容れない。義光はそう考えていた。伊達氏らとの峻烈な内憂外患をいかに乗り越えて山形に君臨できたのか？

KANEYAMA
地域おこし協力隊がゆく!

『穏やかな暮らしと
農家の一員に向けて』

金山町地域おこし協力隊 原 安彦



はじめまして。本年度、地域おこし協力隊・農業研修生の原安彦と申します。わたしは、神奈川県出身で、両親とも実家が農家で、幼い頃から田畑の手伝いをして育ちました。前職は10年間、介護タクシーをして、主にお年寄りの通院の送迎をしていました。

元々、都会の生活が好きではなく、3年前から本格的に移住を考え始め、農業で生計を立てたいという思いから、自分なりに移住先の条件を設け、金山町の二ラが合致したので、昨年11月に下見に訪れました。のどかな風景と統一された建物が印象的でした。

現在は、役場の産業課からJA金山に向い、主に有屋のドリーム・ファームで二ラ栽培研修をしています。金山の方言には、まだまだ不慣れですが、地域の方々と交流しながら学習し、この町の一員となれたら、幸いです。今後とも、よろしくお願い致します。

かねやま紅風会

亡き夫の彼岸の膳にふきのとう 春風に子らとさやがり山の木々	荒屋 阿部 勝子
春の香を共に味はふ供へもの 老木はひと味ちがう花を見せ	荒屋 関 喜美子
世の塵を覆ひ尽くせり菜花畑 雨降りの畑や杉菜の独壇場	菅越 庄司けみ子
ご朱印を受くる弥生の菩薩堂 満開の花にわたしは此処といふ	七日町 青柳キエ子
満開の一枝揺らす花日和 華やかに祝ふ門出の春の宴	七日町 柴田 栖静
海霧の濃神の魚と引き合ひに 入学に強気の母の涙かな(回想句)	羽場 坂本徳太郎
八十の春たゞひたすらに農の道 老楽の夢に果てなし春の虹	上台 阿部 一
退院の背なに嬉しき初音かな 田の神へ片手拝みや農耕夫	七日町 村松 奈風
種袋見てはあそこにこれここに 水温み池の雑魚が影おとす	昭子 洋子 敏子
春障子開けて連呼に手を振りぬ 梅咲けり庭へ朝夕佇ちにけり	昭子 洋子 敏子
恙なき日々の俸せ初つばめ しばらくと声かけて脱ぐ春帽子	昭子 洋子 敏子

金山杉俳句会報 第四〇四回

No.138 **森の子ども図書**
交流サロンぼすと内 12:30～17:00

『ゆうだち』(あきびんご／作・絵 偕成社)



みなみのしまにタ立がやってきました。ごきげんだった青空がゴロゴロとぐずりだし、やがて大声で鳴きはじめると、見えるものも聞こえるものも雨と雷だけになるのです。ヤギがタ立にあったのは、ちょうどオオカミの家の前です。オオカミは優しく手招きをします。ヤギは喜んで家の中に入りました。オオカミはヤギに歌を歌ってくれました。その歌は、耳の良いヤギにはとても怖い歌！ヤギを食べたいって。怖くなったヤギは替え歌を思いつく。オオカミを食べたという歌を歌う。しかも声がだんだん大きくなって、オオカミが怖くなって。誰が一番怖い思いをしたのかな？

6月新刊図書

青い服の女／平岩弓枝

いつも心の中に／小手鞠るい

こころのふしぎ なぜ？ どうして？／大野正人

どんな時でも人は笑顔になれる／渡辺和子

この嘘がばれないうちに／川口俊和

おやすみ、エレン／カール＝ヨハン・エリーナ
かくしごと／住野よる

血縁／長岡弘樹 (山形県出身作家)

そのほか、小学生向けの本やお弁当・料理の本などそろえました。

金山町の人口は、**5,755人**
4月末現在

男性 **2,790人** (－18)

女性 **2,965人** (－24)

世帯数 **1,778世帯**

4月の異動 ●出生／3人 ●死亡／13人
●転入／9人 ●転出／41人

編集
幸記

▼5月9日、吉村美栄子山形県知事が来町されました。知事と膝を突き合わせた意見交換は、とても良い機会になったことと思います。町でも、町長が直接各地区にお伺いさせていただく「町づくりフォーラム」が6月から随時開催されます。開催ご希望の地区の区長さんは総務課広報情報係までご連絡ください。

▼山形県の梅雨入りは、例年6月中旬下旬。なんとなく気分があがらない梅雨の時期は、気分転換が大切。ホテルシェーネスハイム金山の「森の演奏会」で癒されてみてはいかがでしょうか。(つづき)